

## 「新型コロナウイルス感染症」冬期間の対策について

最近、新型コロナウイルス感染者が急増していますね。そこで、改めて冬季の感染症対策のポイントをお話します。

新型コロナウイルスは「飛沫」と「接触」で感染します。冬は空気が乾燥するので、飛沫感染しやすく、注意が必要です。「飛沫」と「接触」を防ぐ方法は換気と加湿です。換気は空気中のウイルス濃度を下げ、加湿は空気中のウイルスを舞い上がらせない効果があります。

次に長野県内における感染拡大の原因と思われる事例を紹介します。感染が増えているのは会食の場、職場、家庭や寮などの共同生活の場です。

### 事例① 「会食の場で」

密な室内での大人数の会食、換気が不十分な状況での懇親会、また、換気があってもマスクなしでの、長時間の食事などで感染症が出ています。

### 事例② 「職場で」

感染拡大地域で、飲食により感染した人が社内へ持ち込んだ例や、職場でマスクを外しがちな場所や時間帯、例えば、休憩室・喫煙所・昼食時・業務後の飲食等で感染者が出ています。

### 事例③ 「家庭や寮などで」

(今まで説明した会食以外の例として)食器やタオルなどの共用、換気が不十分な車内で、マスクなしで同乗した場合などに感染者が出ています。

これら予防のポイントをしっかり守り、コロナウイルスに感染しないようにしましょう。

詳しくは以下のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/corona.html>